

平成29年度 北海道海外派遣事業実施要項

1. 趣 旨

道内各地の青年を海外に派遣し、視察や関係者との意見交換などを通じて、本道との違いや地域社会のあり方などについて学ぶとともに、異文化や国際交流等に対する理解を深め、国際的な視点に立って地域づくりを進める人材を養成し、もって地域の国際化の促進に資する。

2. 研 修 内 容

開発途上国における国際協力の実態と効果的な協力事業のあり方などを学ぶ。
また、日系企業の進出など経済交流の状況を知るとともに、青年同士の交流を行う。

- JICA、JETRO の事業の取り組み（ベトナム、タイ）
- NGO 等の活動状況（ベトナム：ストリートチルドレン友の会）
- 経済状況（ベトナム：外国投資庁 タイ：日系工業団地）
- 青年交流（ベトナム：子ども、大学生 タイ：大学生）

3. 主 催

公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター

4. 後 援 （予定）

北海道、北海道市長会、北海道町村会、札幌市

5. 派 遣 計 画

研修名	派遣国・主な訪問地	派遣人員	派遣期間
海外派遣 研修	ベトナム タイ	7名 団 長 1名 団 員 6名	平成29年 10月29日(日) ～11月5日(日) 8日間

6. 参 加 資 格

- (1) 北海道に在住し、出発日現在20歳以上45歳位までの男女で、地域におけるリーダーとして活動が期待できる者。
- (2) 心身が健康で協調性に富み、団体行動に適応できる者。
- (3) 訪問国に対して関心と理解がある者。
- (4) 後記10に記載する事前研修に参加できる者。

7. 募 集 人 員

海外派遣研修団員 6名

8. 応 募 方 法

応募者は、次の書類をそろえて平成29年9月22日（金）までに、（公社）北海道国際交流・協力総合センターに提出する。

（1）提出書類

ア 参加申込書 （様式1）

イ 健康状態申出書 （様式2）

ウ レポート

① 題 名 「北海道海外派遣事業の応募にあたって」

② 記述事項

○応募の動機

○研修で学びたいこと

○研修後の活動の抱負

③ 字 数 800字以内とし、題名及び氏名を明記すること。（様式自由）

※上記ア、イの様式は、北海道国際交流・協力総合センターのホームページより出力が可能です。

（2）提出先

公益社団法人 北海道国際交流・協力総合センター

〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 道庁別館12階

TEL (011)221-7840 FAX (011)221-7845

E-mail:exch@hiecc.or.jp URL:<http://www.hiecc.or.jp/>

9. 団 員 の 選 考

（1） 団員は、提出された書類及びレポート審査により選考する。

（2） 選考結果は本人に文書で通知する。

10. 事 前 研 修

（1） 本事業の趣旨、内容、訪問国の実情等の理解を深めるとともに、団員としての心構え及び団体行動のあり方について事前研修を行う。

（2） 実施予定

10月14日（土）午後 北海道国際交流・協力総合センター

（札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館12階）

11. 団員の取り消し

団員に決定された後でも団員として不適格と認められた場合は、その決定を取り消すことがある。

12. 経 費

- (1) 団員は参加経費として、次の負担金を北海道国際交流・協力総合センターに納入すること。

なお、前記11及び本人の都合による不参加の場合の負担金の取り扱いについては、北海道国際交流・協力総合センターが別途決定する。

研 修 名	負担金	納 入 期 限
海外派遣研修	13万5千円	平成29年10月14日(土)

- (2) 出国に伴う個人的諸経費(旅行保険料等)は、団員の負担とする。
(3) ホテルはツイン(2人部屋)利用。

13. 報告書の提出

団員は、帰国後別に定める期限までに、報告書(レポート)を北海道国際交流・協力総合センターに提出するものとする。

14. 事後活動

団員は、研修後、それぞれの地域において、さまざまな国際交流活動などに積極的に参加するなど、地域における国際化の進展に貢献すること。

15. そ の 他

- (1) 本事業には次の旅行社が手配旅行社となり、添乗員が同行する。
(未定)